

わだいな

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課
秘書広報担当（役場 1階・秘書広報担当）
までお知らせください。（☎ 6550）
皆さんからの情報をお待ちしています!!



ずっといい歯でいてね

第62回親子でいい歯コンクールを開催

6月18日（火）、保健センターで第62回親子でいい歯コンクールが行われました。このコンクールは親子で歯の大切さを知ってもらおうと毎年行っており、今年は9組の親子が参加されました。歯科医師による審査の結果、最優秀賞に畠山武琉くんと清香さん親子が選ばれました。畠山さんは「ジュースを減らしてお茶を飲むようにしています」と話してくれました。

また、畠山さん親子は7月21日に行われた県のコンクールに日野町代表として出場され、優秀賞を受賞されました。



▲コンクールに参加された9組の親子の皆さん



▲最優秀賞に選ばれた畠山さん親子

地域とのつながりを大切に

南比都佐公民館で通学合宿を開催

6月20日（木）から22日（土）までの2泊3日、南比都佐公民館で初めての通学合宿が行われました。通学合宿は、地域の児童がボランティアの協力を得て、公民館等で寝泊りし、学校に通いながら炊事等を自分たちで行う体験活動です。約90名のボランティアの皆さんの協力のもと、5・6年生23名の児童が自分たちの力で炊事や就寝の準備を行いました。また、地域の方のお風呂を借りる「もらい湯」も体験し、地域の方との交流を楽しみました。



◀皆で協力して晩ご飯を作ります

▶「もらい湯」に訪れたお家の方とも交流しました



土俵の上で力いっぱい

第1回ちびっ子すもう大会

6月23日（日）、西大路小学校体育館で体育協会主催による第1回ちびっ子すもう大会が行われました。町内の小学生の男女14名が参加し、土俵の上で熱戦を繰り広げました。観客からは「がんばれ!」と声援が飛び交い、子どもたちは正々堂々と力いっぱい戦っていました。競技終了後は会場に集まった皆さんが、血まわしやスローイングピンゴなどのニュースポーツで交流しました。優勝された方は次のとおりです。

1年生男子の部

奥村駿生さん（桜谷小学校）

2・3年生男子の部

市川雄太郎さん（西大路小学校）

5・6年生男子の部

奥村樹生さん（桜谷小学校）

女子の部

中山七海さん（日野小学校）



▲声援を背に、精いっぱい取り組みました



まぢの

「書く」大切さを知ってほしい



▲暑中見舞はがき「かもめ〜る」が寄贈されました

今年も近畿地方郵便局長協会さんと日野ライオンズクラブ（高岡武志会長）さんから、町内の小学校へ暑中見舞はがき「かもめ〜る」を寄贈していただきました。

町内の小学校では、同じ地域に住むお年寄りにはがきを送る取り組みなどで利用しています。中には、はがきをもらった方が喜んで、郵便局に返信はがきを投函しに来られることがあるそうです。

日野ライオンズクラブの皆さんは「近年、電子メールや携帯電話が普及し、書く機会が減ってきている。小学生に、書く文化を学び記憶と記録に残るはがきの良さを知ってほしい」と話してくださいました。

おはなしの世界を伝えよう 連続講座「子どもと楽しむおはなしの世界」

6月8日（土）、22日（土）、7月6日（土）の3日間、図書館でストーリーテリングを学ぶ「子どもと楽しむおはなしの世界」が開催されました。

ストーリーテリングとは、昔話や絵本などを暗記して、本を見ずに聞き手に語るというものです。3回目の講座では、13名の受講者の方がほかの参加者の前でおはなしを披露されました。皆さんは緊張しながらも、登場人物や場面に合わせて声を変え、頭の中におはなしの世界が広がるよう工夫しながら語られていました。



▲ひとり一人の参加者へ講師の方から講評がありました

▶おはなしを披露される参加者、おはなしの世界が会場に広がります

懐かしい昭和の学校

旧鎌掛小学校でテレビドラマを撮影



▲撮影の様子
（The Partner ～愛しき百年の友へ～）



▲エキストラで出演された鎌掛地区の子どもたち
（二十四の瞳）

今年も旧鎌掛小学校でテレビドラマの撮影が行われました。7月6日（土）、7日（日）には「二十四の瞳」、7月15日（祝）には「The Partner」愛しき百年の友へ」を撮影されました。

二十四の瞳では、地元鎌掛地区の子どもたちも児童の役で教室などでの撮影に参加されました。皆さんは「声を出さずに話す演技をすることが難しかった」「大きいカメラがあつて緊張しました」と出演した感想を話されました。

撮影されたドラマの放送予定は次のとおりです
二十四の瞳：8月4日（日）PM 9:00～11:10（テレビ朝日）
The Partner ～愛しき百年の友へ～：9月ごろ（TBS）